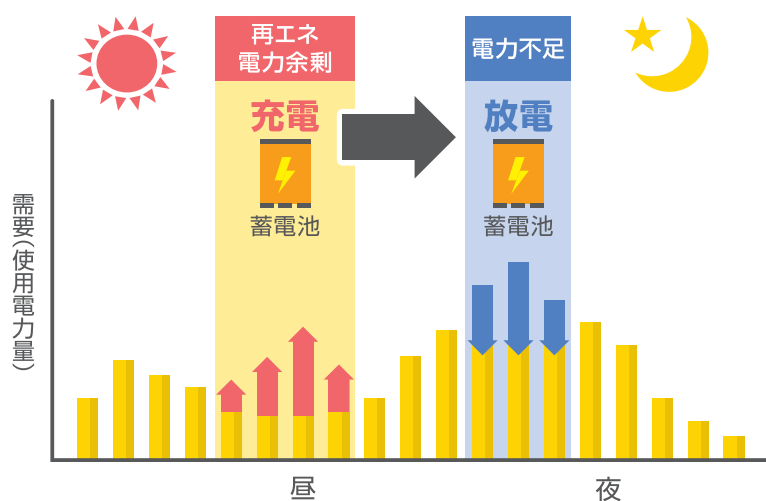


<家庭向け>

アグリゲーション ビジネス実装事業

東京都は、深刻化する気候変動の影響を抑えるため、私たちが利用する電気を、太陽光や風力など自然由来のものに変えていく取組をしています。

アグリゲーションビジネスは、太陽光や風力などの再生可能エネルギーを無駄なく有効に活用するため、AIやIoT等のデジタル技術を活用し、需要家が所有する蓄電池等の機器を束ねて最適運転する次世代のエネルギービジネスです。



デジタル技術を活用し
充電・放電のタイミングを
最適化

デマンドレスポンス (DR)



東京都は、アグリゲーションビジネスが実装される社会を目指し、本事業におけるアグリゲーターと家庭への支援を通じて、アグリゲーションビジネスの取組事例を創出します。

1 アグリゲーターへの支援策

● 都登録AG(家庭)の登録/公表

登録対象事業者

DR実証を行うことができる特定卸供給事業者及び国等でDRの実績を有する者等

● システム構築費等への助成





助成対象事業者	助成対象経費	助成率
都登録AG(家庭)	DR実証を行うために直接必要なシステムの構築等に要する経費 ・システム構築、改修に係る設計、開発に要する経費 ・ソフトウェアのカスタマイズ、設定に要する経費 ・クラウドサービスの初期設定に要する経費 など	2/3 (上限5,000万円)

アグリゲーターが行うDR実証に参加するご家庭に 助成金を上乗せします！

2 家庭への支援策

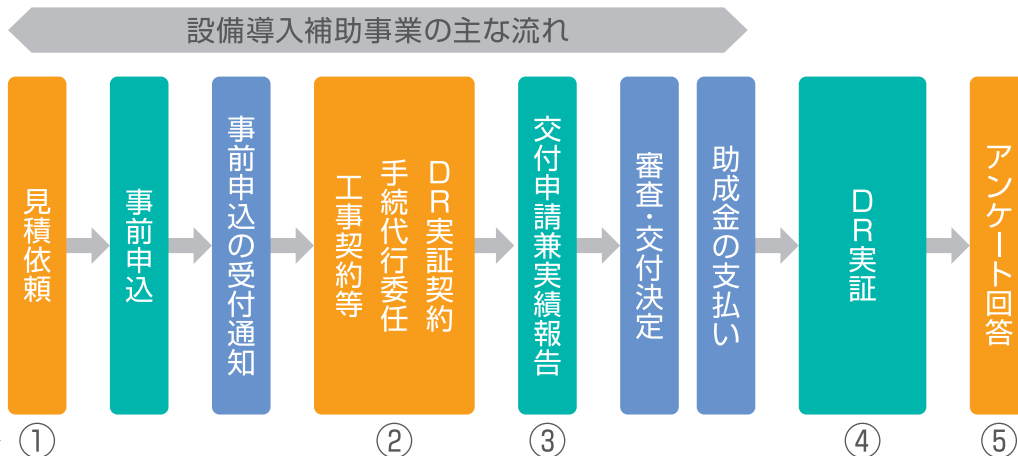
(1) 助成金の上乗せ額

次の2つの設備導入補助事業において、アグリゲーターが行うDR実証に参加する場合に、助成額が増額等されます。詳細はそれぞれの事業ページをご確認ください。

助成対象機器	事業名	助成額の増額等	事業ページ
蓄電池システム 	家庭における蓄電池導入促進事業	・蓄電池システム +10 万円 ・既存蓄電池にIoT機器 1/2 補助(上限 10 万円)	
家庭用燃料電池 (エネファーム) 	デマンドレスポンス活用を見据えた家庭用燃料電池普及促進事業	・家庭用燃料電池 +8 万円 ・IoT機器 5 万円	

(2) DR実証の主な流れ及び注意事項等

● 設備設置者が行うこと ● 都登録AG(家庭)又は販売事業者が行うこと ● 会社が行うこと



- ① 東京都家庭用アグリゲーター(以下「都登録AG(家庭)」という。)、販売事業者及びDR実証の対象機器は右記QRからご確認ください。都登録AG(家庭)又は販売事業者から、DR実証の要件、概要、注意事項などの説明を必ず受けてください。
※HEMSなどIoT機器の設置が必要な場合があるのでご確認ください。
- ② 会社HPに公表されている都登録AG(家庭)と手続代行の委任、DR実証契約を結んでください。
- ③ 会社への交付申請兼実績報告は都登録AG(家庭)又は販売事業者による代理申請が必要になります。
- ④ 都登録AG(家庭)が機器の遠隔制御(又は自動制御)を行います。原則、需給ひっ迫警報及び注意報時のDR及び家庭用蓄電池システムにあっては年間10日以上、家庭用燃料電池にあっては年間5日以上DRを行います。
実証期間は、交付決定を受けた年度から起算して2か年度の間(交付決定年度の翌年度末)です。
- ⑤ DR実証終了後に都登録AG(家庭)がアンケートを行いますので、必ずご回答ください。



お問い合わせ先・申請先

事業ページ



公益財団法人 東京都環境公社
東京都地球温暖化防止活動推進センター (愛称:クール・ネット東京)
 〒163-0817 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル17階 TEL: 03-5990-5242
 E-mail: cnt-aggre_home@tokyokankyo.jp

